

場外舟券・車券売場建設反対の請願書

紹介議員

1. 請願趣旨

去る六月の彦根市議会において、名神彦根インター近くに場外舟券・車券売場と福祉施設併設の建設計画が明らかになって、私たちは八月二七日、彦根市都市開発部に現状の説明を求め、疑問点を質問しました。本計画は、以前の場外馬券売場と異なり、ほぼ毎日開催され、利用者の予測も舟券は 1000 人、車券は 800 人（1 日当たり）と、施設がもたらす交通問題や青少年への悪影響は計り知れないものがあり、地元住民としては大きな不安を抱くところです。そのため、10 月 28 日、舟券は国土交通省、車券は経済産業省の大臣宛に、反対意見を示した内容証明郵便を送り、さらに 11 月 9 日、対市交渉で開発業者が計画をやめるよう指導することを申し入れる等の行動をしてまいりました。このように私たちは、場外舟券・車券売場建設に断固として反対するところです。

尚、その他計画されている施設（温浴等複合施設）については、反対するものではありません。

【反対理由】

- ① 彦根市は彦根城をシンボルに歴史ある観光都市、さらに複数の大学が存在する県下でも有数の学園都市であります。西に琵琶湖、東に鈴鹿の山並みと自然に恵まれ、環境保全をすすめ、文化・教育と自然が融合することや、彦根市民憲章にある彦根に住む誇りと安堵を誰もが感じ、健全な彦根市の発展こそ、子孫への私たちの責任と考えます。彦根市民憲章を具現化することからもギャンブル施設は容認できません。
- ② 施設建設により一番影響を受ける周辺自治会への説明こそ必要であります、鳥居本学区のみで進められていることは納得できません。
- ③ ほぼ 1 年中毎日開催されることから、交通問題、青少年への悪影響、生活環境の悪化等に深刻な影響が予測されます。

2. 請願事項

『彦根市民憲章』の彦根市政における重要性、ギャンブルの特異性が生み出す市民への悪影響、交通事情等について慎重かつ真剣にご審議いただき、原町の「場外舟券・車券売場」設置反対の本請願書をご採択されますよう、ここに請願いたします。

平成 16 年 12 月 6 日

請願団体 場外舟券・車券売場建設に反対する自治会連絡協議会

場外舟券・車券売場建設に反対する会

彦根市議会議長 谷口 典隆 殿